

香川県国土強靱化地域計画策定有識者会議（第2回）における主な意見

日時：平成27年3月18日(水)13時半～15時

場所：香川県庁本館21階特別会議室

- 強靱化地域計画は、県民、事業者の役割分担も重要であり、初期支援はまず自助であり、県民に国土強靱化が何かが分かってもらえるよう、県民が分かり易い表現となるよう工夫が必要。
- DMATの記載だけでなくJMAT(日本医師会災害医療チーム)についても記載するとともに、県にJMAT活動についての支援をお願いしたい。
- 被災時におけるK-MIXの活用について、検討を進めてほしい。
- 四国の防災拠点としての機能を果たすため、整備局との連携は重要。
- 災害時に地域のリーダーとしての役割を担う防災士の育成や効果的な防災教育の実施などを記載してほしい。
- 四国新幹線の整備促進について、耐震性に優れていることや在来線に比べて災害に強いことから、強靱化地域計画に記載する必要性がある。